

仏教がさかんだったころ、日本でも獣の肉を食べてはいけなかったことになっていました。人々は「うさぎはけものではない、鳥だ」ということにしたので。鳥のなかまの「う」と「さぎ」の肉を食べているのだからかまわないというわけです。そこでうさぎを一羽二羽と数えるようになったというのです。↓チャレンジ小学国語辞典・福武書店

一般にウサギに限って、一羽二羽と鳥を数

えるような呼称をする習慣が知られ、肉の

味が軽く鳥に似ているからと説明されて

いるが、実はこの鳥をとらえるのと同

じ方法、すなわち網でとらえるために

鳥と同じ単位で呼称されると解すべ

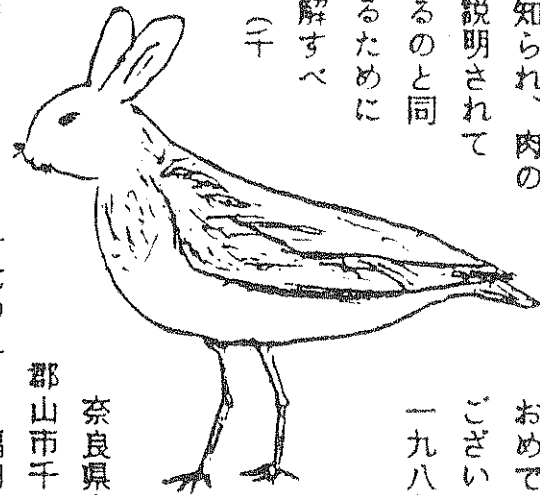
きであろう。！大百科辞典・二十

葉行實）・平凡社

これはけものを食べて

はいけない寺のおぼうさん

が、鳥肉ならよいのでウサギ*



あけまして

おめでとう

ございます

一九八七年

元旦

奈良県大和

郡山市千日町

十七の二 福田 弘

もの	数え方
植木	かぶ、しゅ(株)
ウサギ	わ(羽)・みみ(耳)・ 1耳は2羽

ウサギの異名にカタミミというの

がある。(略)ウサギはふつう一羽

二羽と数える。ウサギには長い耳が

二つあるから耳の数で数えると一羽

は片耳なのであろうか。

！動物名の由来・中村 浩・東京

書籍

*を鳥肉だとして、一羽二羽と数え

たからといわれています。

↓例解小学国語辞典・小学館

わが邦でもむかしは兎を八藪と見たものか、従来兎を鳥類と見なし、獣肉を忌む神にも供え、また家内で食うも忌ま

ず、一疋二疋と数えず一羽二羽と呼んだ由。(略) (八藪とは鳥類同様生殖と排糞の両機が一穴に兼備されおるとい

ことで、兎の陰具は平生ちよっと外へ見えぬから言い出したらしい。) ↓十二支考・南方熊楠・平凡社東洋文庫